

～相鉄いずみ野線南万騎が原駅周辺区域～
国土交通省の「住宅団地型既存住宅流通促進モデル事業」に採択
既存住宅が循環利用される住み替え促進事業等を推進します

相鉄不動産株式会社
相鉄不動産販売株式会社
相鉄ホーム株式会社
相鉄ホールディングス株式会社
株式会社UG都市建築

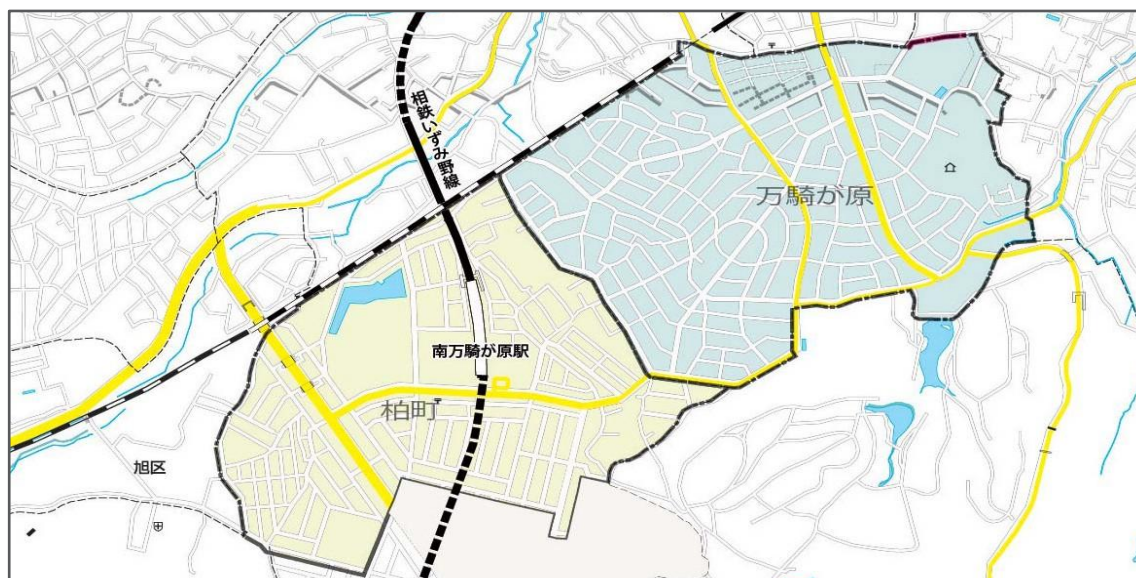
相鉄グループおよび㈱UG都市建築（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：山下昌彦）では、既存住宅の活用・流通の促進を目的とする「住宅団地型既存住宅流通促進モデル事業」（所管：国土交通省住宅局住宅生産課）に、横浜市旭区万騎が原と同柏町を対象地域とする事業案を提案申請していましたが、当該事業案が先導性・普及性の高い事業であることが認められ、平成25年（2013年）12月24日にモデル事業として採択されました。これにより、平成25年度（2013年度）から平成27年度（2015年度）にかけて、同地域において以下の事業を推進してまいります。

【事業概要】

事業名 住宅団地型既存住宅流通促進モデル事業

事業目的 相鉄グループが高度経済成長期に開発した相鉄いずみ野線沿線地域について、超高齢化社会となる今後も持続的に活力のある地域にしていくため、住宅所有者の意向や地域が必要とする機能の調査などを実施し、既存住宅が循環利用される住み替え促進事業等を推進する。

対象地域 相鉄いずみ野線・南万騎が原駅を中心とする横浜市旭区万騎が原、同柏町



- 事業内容
- ・住宅の利活用実態の把握と意向の調査・分析
 - ・住宅の住み替えや流通・活用に関する情報提供や相談対応
 - ・住宅のインスペクション（住宅診断）の実施
 - ・リフォームに関する情報提供や相談対応、リフォームの実施
 - ・商業、サービス業などの生活利便サービスや子育て支援、介護支援などの生活支援関連サービスに対するニーズの調査・分析 など

- 事業主体
と役割
- 相鉄不動産株式会社（代表企業）
 - 相鉄不動産販売株式会社（住み替えや流通・活用に関する情報提供や相談対応）
 - 相鉄ホーム株式会社（住宅診断・リフォームに関する情報提供、相談対応および実施）
 - 相鉄ホールディングス株式会社（地方公共団体等との連携および調整）
 - 株式会社UG都市建築（住宅の利活用実態調査等の実施）

相鉄いずみ野線沿線地域は、横浜市環境未来都市構想に基づく「持続可能な住宅地プロジェクト」のモデル地域に指定されており、相鉄ホールディングス㈱は、横浜市と協定を締結し、「多様な年齢層にとって住みやすいまちづくり」「環境に配慮したまちづくり」を目的とした取り組みを推進しており、本事業も当該活動と連携して取り組んでまいります。